

かどわきのつぶやき

2021年10月(第61回)

毎回、1つテーマを決めてつぶやきます。

私になるほど！って感じたこと、みなさんのお役に立てるかもしれないと思ったことを毎月1日につぶやいています。個人的な意見も含まれますので、ちょっと違うな…と思われることがありましたら、さらっと流していただければ・・・と思います。

今回のテーマは、悔しさを原動力に

東京2020パラリンピックの種目の1つ、ヨーロッパで生まれた『**ポッチャ**』という**競技の金メダリストになった杉村英孝さん**。生まれた時から脳性麻痺で19歳の時に地元静岡でポッチャの大会があるからと、友人に誘われてこの競技に出会ってから人生が変わったとおっしゃっています。

練習を始めてわずか1週間で大会に出場されるのですが、団体戦で3位入賞！それでも杉村さんはこうおっしゃっています。

『練習していないのにそんなこと言える口ではないんですけど、負けたことが悔しくて。ポッチャを始めて20年近くになりますが**その時の悔しさが今でもずっと続けている原動力になっている**かな・・・と』

ポッチャの楽しみも味わいましたが負けず嫌いに火が付いたようです。

悔しい気持ちって一見、残念でネガティブなイメージですが、そこから先の行動を変えるきっかけになるすばらしい感情ではないかなと思いました。もちろん、誰かのせいにしてたり自分の置かれた環境のせいにはいけないのですが・・・。

仕事でもありますよね・・・私なら事業用不動産の営業をし始めて大手企業に飛び込んでも、相手にされなかった、知識不足でお客様のお役に立てず、他社にお客様を取られた、目標の数字を達成できなかった・・・等々、悔しかった思い出はたくさんあります。

そのたびにどうすれば自分を信用してもらえるのか、どんな行動をすれば思うような結果を得られるのか・・・すごく考えて勉強したり、いろいろ試していたことを思い出しました。きっと**その時が一番成長していた**のかもかもしれません。でも、

ふと考えてみると**最近あんまり悔しい思いをしていないかもしれない・・・。**もしかしたらあまり成長していないかも。自分のやれることだけやって満足しているのかな・・・。できないことにフタをしているかもしれません。みなさんはどうですか？今、悔しい思いをしてつらい方は成長の入口かもしれないので、頑張ってくださいね♪

最後までお読みいただきありがとうございました。

株式会社かどわき不動産事務所 門脇美由紀

★ご意見・ご感想等は、メール kadowaki@kadowaki-fj.co.jp または携帯 [090-3612-8530](tel:090-3612-8530) まで★